

朝倉警察署の交通指導取締り指針

次の路線、地域、時間帯を重点に交通指導取締り活動を推進します。

なお、県警の活動重点である「飲酒運転・交通事故抑止対策の強化」に基づき、管内全域で、時間帯に捉われず、飲酒運転取締りや横断歩行者等妨害、速度超過などの重大事故に直結するおそれの高い交通違反に重点を置いた交通指導取締りを強化しています。

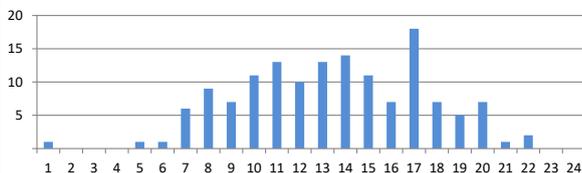
※ 重点以外の交通違反、取締り路線、地域、時間帯であっても、運転者の遵法精神を喚起するための交通指導取締りをランダムに取り入れることで、交通事故の抑止を目指します。

速度超過の取締り重点

	路線・地域	時間帯	規制速度
速度 超過	国道386号	午前10時から午後5時、午後7時から午後8時	40～60km/h
	国道500号	午前9時から午前11時、午後3時から午後6時	40～50km/h
	夜須交番管内	午前7時から午後1時、午後3時から午後8時	30～60km/h

管内の交通事故発生状況及び重点路線等の選定理由

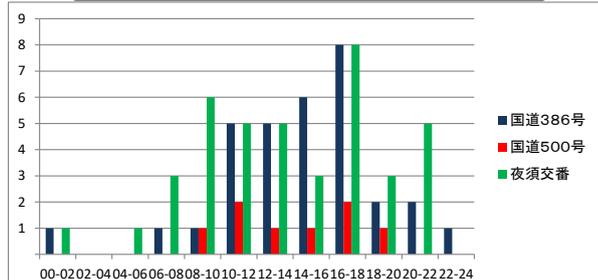
管内の交通事故発生状況



交通事故発生状況

- 管内では、午後5時台に最も多く交通事故が発生しており、全体として午前10時から午後5時の時間帯に事故が多発しています。
- 事故多発路線は
国道386号、国道500号、県道馬田頓田線
で、上記3路線で管内の交通事故全体の33%が発生しています。
- 事故多発地域としては、
甘木、夜須、三輪交番管内
で、管内の交通事故全体の71%が発生しています。

路線等別交通事故発生状況



重点路線等の選定理由

- 重点路線
重点路線(国道386号、国道500号)は、管内の主要道路で人車ともに通行量が多く、速度超過に起因する事故が発生すれば、大事故へつながるおそれがあることから、速度超過の取締り重点路線とします。
- 重点地域
重点地域(夜須交番管内)は、警察署管内に占める事故の発生が多く、商業施設、住宅地が密集し、小学校の通学路にもなっていることから、速度超過の取締り重点地域とします。

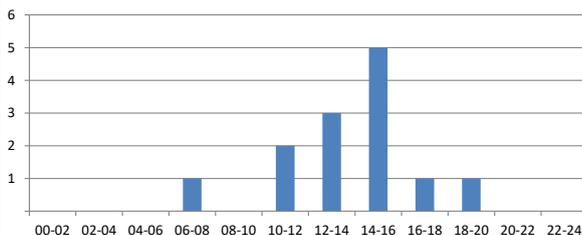
※ 児童、高齢者の安全な通行を確保するため管内の通学路、生活道路においても取締りを強化します。

横断歩行者等妨害等の取締り重点

	路線・地域	時間帯
横断歩行者等妨害等	甘木交番管内	午後3時から午後6時
	比良松駐在所管内	午後0時から午後2時

車両対歩行者による交通事故発生状況及び重点路線等の選定理由

車両対歩行者の交通事故発生状況



重点路線等の選定理由

- 人の動きが多い昼頃から薄暮までの時間帯に事故が多発しています。
- 事故類型別では、横断歩道を横断中以外による事故が最も多く発生しています。
- 甘木交番、比良松駐在所管内における歩行者関連事故は、警察署管内全体の54%を占めていることから、横断歩行者等妨害等の取締り重点地域とします。

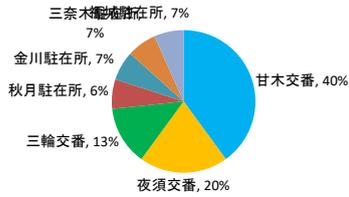
※ 交通事故の発生状況、取締り要望等の状況によっては、上記以外の地域、時間帯であっても取締りを強化します。

自転車の取締り重点

	路線・地域	時間帯	取締り罪種
自転車	甘木交番管内	午前7時から午後6時	携帯電話使用等、並進
	夜須交番管内	午前7時から午後1時、午後3時から午後8時	並進、無灯火

自転車関連事故の発生状況及び重点路線等の選定理由

交番別自転車関連事故発生状況



重点路線等の選定理由

○ 甘木、夜須交番管内の自転車関連事故が多く、警察署管内全体の60%を占めていることから、重点地域とします。

※ 交通事故の発生状況、取締り要望等の状況によっては、上記以外の地域、時間帯であっても取締りを強化します。

上記以外にも、悪質・危険な違反に重点を置いた交通指導取締りを管内全域で実施しています。

